



2025年3月26日

各 位

会 社 名 ラクサス・テクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 啓介
(コード番号：288A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役執行役員 中尾 聡志
(TEL 082-236-3801)

株式会社 P. G. C. D. JAPAN との ShaaS 提携に関する基本合意のお知らせ

当社は、延べ19万人以上の顧客に利用されたスキンケアブランド「P. G. C. D.」を展開する株式会社 P. G. C. D. JAPAN（東京都港区、代表取締役社長：野田泰平、以下「P. G. C. D. 社」という。）と、ShaaS（Sharing as a Service）による業務提携に関する基本合意書を締結しました。

当社が持つブランドバッグのシェアリングサービス機能をスキンケアブランド「P. G. C. D.」のお客様専用のアプリを通じて OEM 提供（ShaaS）します。

この業務提携を通じて、両社のサステナブルな理念、ブランドアセット、ユーザー基盤を融合させ、サステナブルビューティを起点とした革新的ライフスタイルを提供することで、更なる事業の拡大を目指します。

ShaaS につきましては、詳しくはこちらをご覧ください

https://ssl4.eir-parts.net/doc/288A/ir_material/244747/00.pdf

ファッション×ビューティ×サステナビリティ

「所有から共鳴へ」、「美」を体験としてシェアする時代へ

当社は、これまでラグジュアリーバッグのサブスクリプションサービスを通じて、「モノを所有しない豊かさ」「サーキュラーエコノミーの実現」を提案してきました。

一方、P. G. C. D. 社は、「人も地球も美しく」をパーパスに掲げ、フランス式ノーファンデ美容を提唱しており、容器レススキンケア、自然由来成分、長寿命プロダクトといった仕組みを通じて、美容のエシカル化を牽引してきました。

これら二つの“持続可能な美の思想”が出会うことで、単なるサービスの枠を超えた、“ストーリーと感性”で共鳴する体験価値が生まれようとしています。

今後の展望

今後は、P. G. C. D. 社と ShaaS の特性を生かした体験設計や顧客コミュニティの形成を進め、早期のサービス開始を目指します。

ShaaS ビジネスモデルの本質的優位性は、参加企業増加に比例して「広告依存度を低減」しつつ、収益を拡大できるスケラビリティにあります。各ブランドが有するユーザーと効果的に接続し、プラットフォーム全体の資産価値を指数関数的に高める構造は、サステナブル成長投資の理想形と言えます。

今回の基本合意は、単なる業務提携のみならず、「プラットフォーム経済の好循環」を生み出す起爆剤となる点にもご注目ください。

当社は、今後もブランド連携の質的・量的拡充を通じ、資本効率の高い成長軌道を構築していきます。

なお、本業務提携による業績への影響は軽微であります。

以 上